

あいさつ	1	発表タイトル 中Ⅲ前半	16
タイムテーブル	2	発表タイトル 中Ⅲ後半	18
校内マップ	4	発表タイトル 高1前半	20
アリーナ パネル配置図	6	発表タイトル 高1後半	22
発表タイトル 中Ⅰ前半	8	発表タイトル 高2前半	24
発表タイトル 中Ⅰ後半	10	発表タイトル 高2後半	26
発表タイトル 中Ⅱ前半	12	発表タイトル 英語発表	28
発表タイトル 中Ⅱ後半	14	メモ	30
		審査基準	31

OIZUMI AWARD とは

本校は、創立 84 年の歴史があります。平成 22 年度から附属中学校が併設され、新たに「大泉の探究」を教育活動として掲げました。校舎やグラウンドの案内板に探究 Quest の文字が刻まれています。平成 29 年度には、東京都から「知的探究イノベーター推進校」として指定され、高等学校において探究活動の授業である「QC (Quest & Creativity)」が開始されました。令和 2 年には、中学校において現在の形の探究活動が開始され、完全中高一貫に向けた探究活動のカリキュラムの構築と実践が行われてきました。

そのような中、令和 5 年 1 月に、第 1 回の「OIZUMI AWARD」(＝探究活動の発表会)が実施されました。それまでも各学年で発表会は実施されていましたが、学年を越えた生徒の主体的な学びや中高一貫の系統的な探究活動を推進するために、一昨年度より中学校Ⅰ年生から高校 2 年生までの 5 学年合同で探究活動の発表会を実施することとしました。

今年度の各学年の発表形式や発表内容は以下の通りです。

学年	発表形式	発表内容
中Ⅰ	個人	理想のまちづくりを考えるための練馬地域探究
中Ⅱ・Ⅲ	個人 or チーム	社会課題解決に向けたアクションを伴う探究
高1・2	個人	興味・関心に応じた進路を意識した課題研究

OIZUMI AWARD では、各発表から刺激を受けるとともに、来場者との質疑・応答の対話からの新たな繋がりや気づきを重視します。ぜひ積極的な発言や交流をお願い致します。

OIZUMI AWARD 2024 の開催にあたって

校長 俵田 浩一

「OIZUMI AWARD」は、本校の特色である探究活動の最終発表の場であり、とても重要な行事です。今年度は東京都から「Global Education Network 20 (学問探究グループ)」、「理数研究校」、「生成 AI 研究校」、文部科学省から「高等学校 DX 加速化推進事業採択校」など探究に関連する様々な指定を受けました。中学校Ⅰ年生から高校 2 年生まで取り組むテーマは違いますが、探究の進め方、探究的な視点と探究的な思考はすべての学年で共通です。本日は、1 年間皆さんが取り組んできた探究の成果を発表します。中学生から英語で発表する生徒が増えてきました。中学生は、自信をもって発表してください。そして、レベルが高い高校生の発表を聞いて、積極的に質問をしてください。高校生は、各自の発表はもちろん、中学生の研究に対して積極的にアドバイスや意見をお願いします。皆さんの学習の積み重ねが学校全体の財産となり、本校の探究学習のレベルを向上させます。AWARD 委員を中心に「OIZUMI AWARD」を成功させましょう。

運営委員長より

高校 2 年 1 組 木野村 舞

今年もこの行事を無事に迎えることができました。たくさんのご協力、ありがとうございました。探究の大泉では、1 年間を通じて自分で決めた「問い」に対して試行錯誤を重ね、悩みながら向き合ってきました。以前、「あなたにとって探究とはどのようなものか？」と聞かれたとき、私は「暗い道をライト 1 つで歩くようなものだ」と答えた記憶があります。自分と少しの知識や技術を使い、さまざまな情報を探し、考え、確かめ、そしてこれから先進道を照らしていく。分からないことに立ち向かうのはとても難しいことですが、今年の AWARD でたくさんの発表を見学し、多くのことを吸収してほしいと思います。

皆さんのライトがより明るく輝くことを心から願っています。

運営副委員長より

高校 2 年 1 組 渡辺 泰斗

この行事は、学年を超えて 1 年間の探究の成果を共有し、新たな学びや発見を得る貴重な機会です。発表者の皆さんが積み重ねてきた努力や情熱が、今日この場でどのような形となって表れるのか、とても楽しみです。それぞれの発表には、多くの時間と試行錯誤が詰まっていることでしょう。ぜひ、皆さんもその思いや工夫に耳を傾け、新しい視点や刺激を得て来年度の探究活動に活かしてください。

また、この OIZUMI AWARD が開催できるのは、発表者の皆さんはもちろん、支えてくださった先生方、運営に関わった皆さんのおかげです。この場を借りて、心より感謝申し上げます。それでは、存分に楽しみ、学び合いましょう！

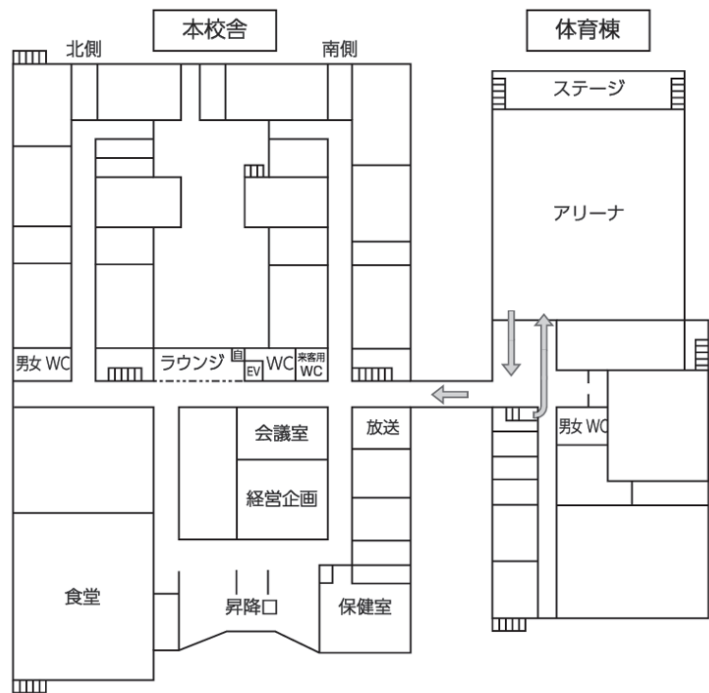
タイムテーブル

8:20	生徒点呼・準備	
8:30		
8:35	中Ⅰポスター発表 (前半) 1回目 08:35 ~ 08:50 2回目 08:50 ~ 09:05 3回目 09:05 ~ 09:20 ⇒ 8~9 ページ	中Ⅱスライド発表 (前半) 1回目 08:35 ~ 08:50 2回目 08:50 ~ 09:05 3回目 09:05 ~ 09:20 ⇒ 12~13 ページ
9:20		
9:25	中Ⅰポスター発表 (後半) 1回目 09:25 ~ 09:40 2回目 09:40 ~ 09:55 3回目 09:55 ~ 10:10 ⇒ 10~11 ページ	中Ⅱスライド発表 (後半) 1回目 09:25 ~ 09:40 2回目 09:40 ~ 09:55 3回目 09:55 ~ 10:10 ⇒ 14~15 ページ
10:10		
10:25	中Ⅲスライド発表 (前半) 1回目 10:25 ~ 10:40 2回目 10:40 ~ 10:55 3回目 10:55 ~ 11:10 ⇒ 16~17 ページ	高Ⅰポスター発表 (前半) 1回目 10:25 ~ 10:40 2回目 10:40 ~ 10:55 3回目 10:55 ~ 11:10 ⇒ 20~21 ページ
11:10		

11:15	中Ⅲスライド発表 (後半) 1回目 11:15 ~ 11:30 2回目 11:30 ~ 11:45 3回目 11:45 ~ 12:00 ⇒ 18~19 ページ	高Ⅰポスター発表 (後半) 1回目 11:15 ~ 11:30 2回目 11:30 ~ 11:45 3回目 11:45 ~ 12:00 ⇒ 22~23 ページ
12:00		
	昼食	
12:50	高Ⅱポスター発表 + 英語発表 (前半) 1回目 12:50 ~ 13:05 2回目 13:05 ~ 13:20 3回目 13:20 ~ 13:35 ⇒ 24~25 ページ / 28 ページ (英語)	
13:35		
13:45	高Ⅱポスター発表 + 英語発表 (後半) 1回目 13:45 ~ 14:00 2回目 14:00 ~ 14:15 3回目 14:15 ~ 14:30 ⇒ 26~27 ページ / 29 ページ (英語)	
14:30		
14:50	閉会式	
16:10		

校内マップ

〈1階〉

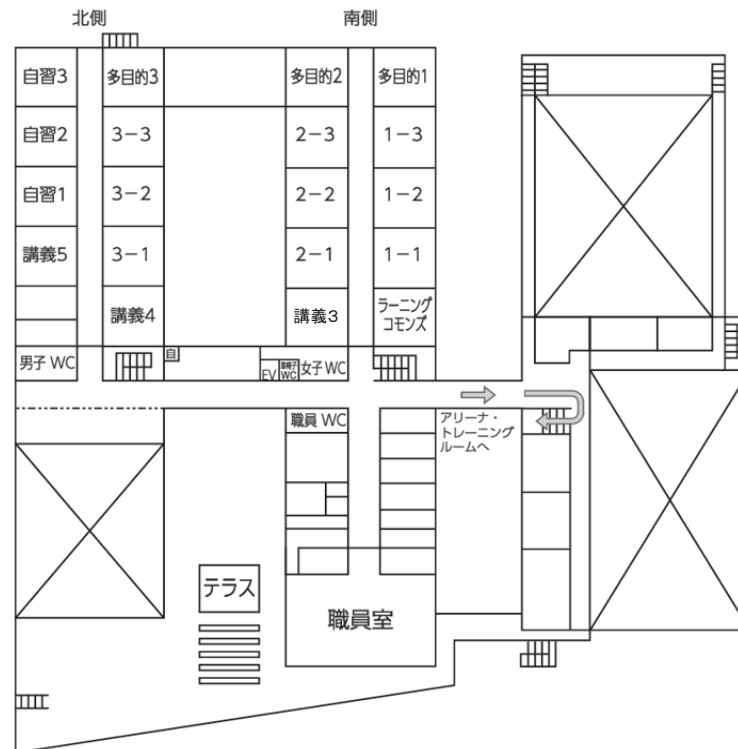


各学年の発表形態・会場

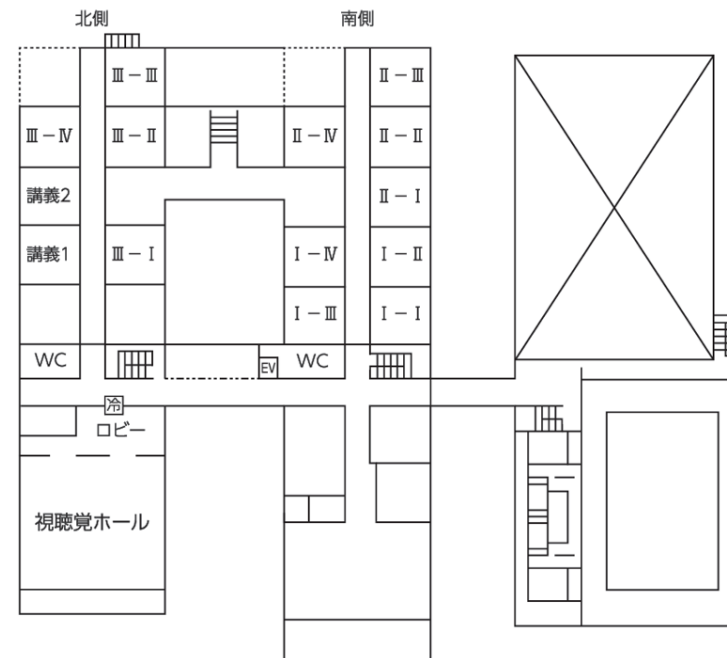
	中Ⅰ・高Ⅰ・高Ⅱ	中Ⅱ・中Ⅲ
形態	ポスター発表	スライド発表
会場	アリーナ	教室
詳細ページ	中Ⅰ：08～11 ページ 高Ⅰ：20～23 ページ 高Ⅱ：24～27 ページ 英語：28～29 ページ	中Ⅱ：12～15 ページ 中Ⅲ：16～19 ページ

その他ご不明な点がございましたら、運営委員（青色の腕章をつけた生徒）にお尋ねください。

〈2階〉



〈3階〉



アリーナ パネル配置図

中 I
高 1

【凡例】

A 面
パネル番号
B 面

ステージ

A	1	B	2	3	4	5
	6		7	8	9	10
	11		12	13	14	15
	16		17	18	19	20
	21		22	23	24	25
	26		27	28	29	30
	31		32	33	34	35
	36		37	38	39	40

高 1
ここ迄

入口

高 2

【凡例】

A 面
パネル番号
B 面

ステージ

A	1	B	2	3	4	5
	6		7	8	9	10
	11		12	13	14	15
	16		17	18	19	20
	21		22	23	24	25
	E 1		E 2	E 3	E 4	
	E 5		E 6	E 7	E 8	E 9

入口

発表タイトル 中Ⅰ

パネル	発表者	発表タイトル
1	A 1101	生活と農業の共存についての提案
	B 1105	練馬区の公園・商店の分布―配置から分かる自然と産業の両立―
2	A 1108	農業の人手不足と機械導入の考察
	B 1112	どうすればまち全体の利便性が高くなるか―交通面から考えるまちづくり―
3	A 1114	鉄道で発生する短時間の遅延について ―原因と対策の調査―
	B 1109	練馬区の農業と IT 農業
4	A 1216	身近な自然の役割
	B 1219	街路樹の現状とそれに対する提案
5	A 1104	自然と住みやすさの関係―練馬区が住みやすさに特化している理由―
	B 1113	練馬区の生活道路における安全対策の考察
6	A 1121	人が自然と触れ合う方法
	B 1423	スマート農業の広まり
7	A 1323	練馬区農家と人々の関係は過疎化していないだろうか
	B 1329	過去 14 年間における練馬区民の意識と緑被率の変化―千代田区との計算値の比較から―
8	A 1238	狭小宅地と狹隘道路の関係についての調査
	B 1240	商店街の活性化を事例と魅力から考える
9	A 1308	―
	B 1309	大泉学園町地区の公共交通空白地域の改善に向けて―バス利用者数の観点から―
10	A 1316	練馬の緑地を残すには―農地保全に関する法律及び他地域事例の調査と 今後に向けた提言―
	B 1123	自然を維持するイベントの実態調査
11	A 1130	事前水害対策の現状とその改善方法
	B 1137	練馬区東大泉 5 丁目の災害リスクについての探究―在宅避難を主とした防災対策・避難方法の考察と提案①―
12	A 1125	練馬区と農業―農業の興味・関心を全世代に―
	B 1131	練馬らしい公園でまちづくり―昔からある樹林地を活かす―
13	A 1201	人と自然との関わり方―パークコーディネーターを活用して―
	B 1319	練馬区の農業の役割・問題について
14	A 1427	まちの鳥たちと 共生していくための考察
	B 1419	みどりの質を高めるとはということか ―練馬区の活動からの調査―
15	A 1424	屋上緑化が地球温暖化にもたらす効果についての評価
	B 1428	練馬区の生物多様性保全の実現に向けた課題と改善策
16	A 1438	寄付金の使い道の透明性についての考察
	B 1208	少子高齢化～次世代に課される負担と対策～
17	A 1213	練馬区の大規模災害に対する予防措置の改善
	B 1116	農業に興味を持ってもらうための考察
18	A 1122	地域の人々にとって優しいまちづくり
	B 1233	荒廃農地の有益な活用のための考察
19	A 1334	―
	B 1129	障がい者の自立化に対する問題点
20	A 1138	練馬区の渋滞―練馬区が行っている対策―
	B 1118	練馬区の火災の対策について適しているものの考察 ―建築物から経済面で考える―

前半

発表時間

① 8:35～8:50 ② 8:50～9:05 ③ 9:05～9:20

パネル	発表者	発表タイトル
21	A 1135	介護福祉の人材不足について―求人方法を調査して―
	B 1139	障がいを持つ方に対する心のバリアフリー ―声掛けのできない人の心理への調査―
22	A 1235	練馬区と全国のボランティア活動の違い
	B 1236	木造住宅密集地域の現状と練馬区に多い理由
23	A 1304	子供のコミュニケーション
	B 1222	練馬区文化発信の最適解―効果的な宣伝方法の評価と提案―
24	A 1228	練馬区の自然保全活動に対する区民の認知度を上げることの重要性
	B 1237	障がい者雇用における課題―データから読み解く現状と課題―
25	A 1229	災害時の住民の心理的安心感についての考察
	B 1306	保育士の職場環境の課題と改善―保育の質向上への取り組みを考察―
26	A 1321	練馬区の伝統建築を使った教育における提案
	B 1340	若い年齢層が食を通じて地産地消に関わる機会の減少についての調査結果
27	A 1402	障害者支援の現状調査―当事者の意見から―
	B 1322	練馬区の魅力の宣伝方法 - アニメによる観光への影響 -
28	A 1408	福祉従事者と政府の連携を高め、 より良いまちづくりを行うには
	B 1411	介護業界の課題である人手不足の解決方法とその欠点 ―どうすれば人手不足を解決できるのか―
29	A 1117	地域の産業について
	B 1336	農業の衰退の本質とは―伝統の復活に向けて―
30	A 1339	練馬区の観光について
	B 1312	なぜ練馬区の魅力は区外の人に知られていないのか―数値を活用した調査から見たこと―
31	A 1325	老舗と少子高齢化の関わり
	B 1406	交通権に基づいた鉄道バリアフリー推進に関する考察
32	A 1313	動物愛護について―なぜ殺処分はゼロにならないのか―
	B 1326	環境問題に対する潜在意識とは
33	A 1414	練馬区の緑視率増加のためにできること―現状の把握と方法の模索―
	B 1314	Web 発信による集客効果の調査 ―各地域の Web 発信の比較―
34	A 1327	伝統工芸の需要減少を改善するには
	B 1225	障害者への偏見を無くす―心理学的側面からの考察―
35	A 1227	練馬区の自然保護への取り組みとその課題
	B 1305	温暖化対策の効果の検討
36	A 1410	プラスチックサイクルをより進めるために―なぜ日本はリサイクル量が少なく、増やすためにどのような対策が講じられるか―
	B 1412	東京都で進む都市化―自然への影響、 問題点と解決方法の考察―
37	A 1415	身近な自然を守るための取り組み
	B 1413	練馬区における緑被地の偏りとその要因
38	A 1416	練馬区の農地の実態に迫る！ ―多面的な役割とは―
	B 1417	農家と消費者の関わり方の減少―農業と食の課題のつながり―
39	A 1115	練馬区の低所得家庭への援護の実態
	B 1220	屋上緑化における、使用植物の種類別での比較―ヒートアイランド現象緩和対策を中心として―
40	A 1426	石神井公園の自然による癒し効果
	B 1310	農業教育と 農家の高齢化問題 - 高齢化の深刻化と農業教育による影響 -

発表タイトル 中Ⅰ

パネル		発表者	発表タイトル
1	A	1221	石神井公園の自然による癒し効果
	B	1102	地域の活性化につながる自然環境を練馬区に作るには
2	A	1106	練馬区で育てる野菜の提案 ―効率化と伝統の保護の両立―
	B	1110	練馬区に商店街は必要なのか―石神井公園を事例に―
3	A	1103	練馬区を例とした街づくり―まちづくりには何が必要か―
	B	1107	空き家対策としてボランティア活動でできることを考察する
4	A	1111	地震災害に向けて住民の意識を上げるには
	B	1302	練馬区が東京都の区と比べ農業が豊かな理由
5	A	1239	農家を支援する制度について - 山梨県と茨城県を比較して考える -
	B	1301	外国人が来日して困ることの解決方法の考察
6	A	1303	グローバルで多様性の練馬区へ
	B	1330	農業従事者を増やす方法の考察 - 他の地域の取組事例をもとにして -
7	A	1331	共同住宅での緑化 - 緑化助成制度についての提案 -
	B	1333	耐震改修工事を行わないデメリットを知ってもらう為に
8	A	1126	農業に関する学習による農業後継者の育成
	B	1132	練馬区の公共交通空白地域について
9	A	1204	緑の効果を効率よく増やす考察
	B	1127	酪農の担い手を増やす取り組みと課題 - 酪農ヘルパー制度・酪農教育ファーム認証制度の文献調査の結果から -
10	A	1133	練馬区立美術館の建て替えがもたらすまちの魅力度への影響
	B	1205	高学年の学童受け入れ枠の増加に向けて - 板橋区のあいキッズ事業を参考にして -
11	A	1134	桜台の建物耐震化に関する課題と防災対策への提案
	B	1128	大泉学園駅周辺の狭い道による危険性を理解し事故を減らすために
12	A	1207	練馬区の町おこし―地域活性化へ向けて―
	B	1440	練馬区の記録的豪雨とヒートアイランド現象の関わりについて
13	A	1217	農業とSDGsの関係性 - 多様化する農業と17の目標 -
	B	1209	女性の社会進出に対する少子化の影響と対策方法
14	A	1215	少子化と高齢化のつながり - 増える社会保障費の負担 -
	B	1218	高齢者の孤立死を減らす考察
15	A	1211	練馬の緑被率の減少を抑えるには
	B	1226	練馬区の緑被率の 変化と原因とは
16	A	1234	練馬区の自然保全活動の若い世代の参加率を高めるための考察
	B	1119	練馬区の現状を練馬区民に効果的に発信する方法について
17	A	1136	農業の未来を救うために―人手不足の現状と解決策―
	B	1202	―自然環境保護と持続可能な社会の構築―
18	A	1120	練馬区の緑被率と定住意向率の関係性
	B	1206	練馬区の自然への向き合い方―他の区との違い―
19	A	1203	地域・学校と密接なまちづくり - 学校や地域がまちづくりに与える影響 -
	B	1210	練馬区の農業の利益に対する不安を取り除くための考察
20	A	1212	避難所に対する意識―練馬区に在住、 在勤の方から―
	B	1214	インフラ分野におけるカーボンニュートラルの取り組みについて

後半

発表時間

① 9:25~9:40 ② 9:40~9:55 ③ 9:55~10:10

パネル		発表者	発表タイトル
21	A	1230	高齢者の社会参加と精神的健康の関係
	B	1223	世代交代してもみどりが残るまちへ―区や地域の方の取り組みに目を向ける―
22	A	1307	商店街を再生させるには何が必要なのか
	B	1232	少子高齢化による労働力の減少の影響
23	A	1317	農地率減少の解決に向けた提案
	B	1332	練馬区食品ロス対策の効率化
24	A	1318	練馬区の後継者問題解決策の提案
	B	1335	医療現場の労働環境改善について
25	A	1338	交通の利便性と自然・文化の継承 - 練馬のアニメ文化・鉄道やバスによる社会問題への取り組み -
	B	1337	練馬区の減り続ける農家―自然と農業の関係について―
26	A	1401	建築物密集地における建物緑化の可能性―緑被率向上を目指して―
	B	1403	練馬区の太陽光発電普及率拡大に向けた考察
27	A	1407	子育て世代と高齢者どちらにも使われる交通手段とは
	B	1404	活気の上昇メカニズム
28	A	1409	生分解性プラスチックの普及について
	B	1311	地域医療と医療 DX についての調査
29	A	1324	練馬区のアニメ文化を活かした集客方法
	B	1405	農業による人と人との関わり - 農業の役割からの考察 -
30	A	1418	介護労働で成り立つ社会
	B	1315	練馬の活気を高める方法の考察 - 練馬の魅力、その伝え方の視点から -
31	A	1328	練馬区の都市化の原因と人口の関係
	B	1425	練馬区の緑被率減少を止めるにはどうすればよいか
32	A	1436	練馬区の自然環境の変化要因の考察
	B	1437	練馬区の空き家問題の解決と増加による影響
33	A	1439	シャッター商店街を改善するには―空き店舗増加の考察―
	B	1429	幼児教育段階の特別支援教育の課題 - 小・中学校との比較と考察 -
34	A	1432	練馬区現在の高齢者保護の課題
	B	1420	高齢者の増加に対して介護職員が減少する介護現場の課題を考察
35	A	1430	有機農業の促進に向けた考察―消費者の認識の観点から―
	B	1433	地域住民の交流を活性化させる要因の考察―社会活動の世代別参加率を比較する―
36	A	1421	練馬区の公園施設の利用者を増やすための考察
	B	1431	少子高齢化から抜け出すための条件
37	A	1434	年代による熱中症リスクの違い - 熱中症発生状況の検討とその原因の考察 -
	B	1422	学童クラブへの待機児童を減らす提案
38	A	1124	地域社会を支える食品のデリバリー - 近隣型商店が築く郷土料理と商圈拡大について -
	B	1320	練馬区の潜在的医療危機
39	A	1435	待機児童解消と保育の質の両立にむけた考察
	B	1231	地域での交流を増やすには - 町内会・自治会の加入者増加に向けて -

発表タイトル 中 II

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	発表
食と教育	1	2118 ベビーカーの利用しやすい飲食店 ー Baby Friendly Space ー	1-1
	4	2304 考えることをいろいろな方向から考える	1-2
	2	2110 2126 2239 2321 循環型農業で給食の残飯の削減を目指す ー中学校内での試行ー	1-3
	3	2123 2314 賞味期限の誤解と食品ロス ー消費者意識の改善を目指してー	2-1
	6	2128 2205 2231 同性愛者の実態と認識向上 ー文献調査、RPG 体験、施設訪問による多面的アプローチー	2-2
インクルーシブ I	2	2108 2116 2136 2139 2337 若者と選挙 ー投票所に着目して考えるー	2-3
	4	2201 2213 2224 2414 LGBTQ の理解の促進 ーすぐろくと紙芝居から考えるー	3-1
インクルーシブ II	3	2120 2313 ADHD の認知度を高めるために ーポスターによる効果とその実態ー	3-2
	2	2104 2112 2315 2419 コミュニケーションの壁を乗り越えインクルーシブな社会へ！ ーアダプテッドスポーツを通してー	3-3
	5	2223 2307 2329 家事のジェンダー平等 ー小学生とのワークショップを通してー	I - I
	6	2115 2234 2320 小学校低学年内におけるいじめ問題 ーロールプレイングを通してー	I - II
	1	2422 2436 海鳥の混獲防止に関する先行実践の分析 ー刺し網漁にフォーカスをあててー	I - III
海洋	3	2117 2408 大泉の中学生の使い捨てプラスチック製カトラリーやストローの削減 ー代替品を知らせてその変化を見るー	I - IV
	6	2405 安全運転とエコドライブの関連性	II - I
	2	2317 2417 2430 海の生物をごみから守るためには ー町のポイ捨てから考えるー	II - II

前半

発表時間

① 8:35~8:50 ② 8:50~9:05 ③ 9:05~9:20

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
社会福祉	2	2404 2437 将来の若者ホームレス化を防ぐ ー中学生から始める人間関係の構築ー	II - III
	3	2125 2135 高齢者の M&A ー賃金として結果を残す方法ー	II - IV
	5	2127 2438 健康の秘訣は歯？ ー健康寿命と歯の関係ー	III - I
自然環境	1	2122 2129 2334 地震発生時に取るべきアクション ー避難所はどのように活用すべきかー	III - II
	5	2319 2331 2409 情報的要因による水素エネルギー ー認知の壁ー	III - III
	3	2204 2227 2235 2431 木造住宅における耐震診断の普及 ー簡易的な問診票の実施後アンケートからー	III - IV
健康	1	2124 2309 2316 2416 話題辞典 ー男女間のスムーズな会話ー	講義室 3
	4	2113 2229 子供の朝食の欠食率を下げるには ー幼児の保護者へのパンフレットを用いたアプローチー	講義室 4
	7	2216 2226 推し活は世界を救う ーいじめ被害者のストレス軽減には推し活が有効なのかー	講義室 5
	2	2327 2333 2401 中高一貫校における中学生のストレスの解消方法 ー効果的なストレス解消方法の模索ー	自習室 1
経済	2	2217 高校生を対象とした語源的な英単語学習 ー都立大泉高校における実施ー	自習室 2
	3	2140 2203 2330 美味しい有機卵でのアニマルウェルフェア促進方法 ー JAS が鶏を救う！? ー	多目的室 1
	4	2130 2219 2308 2339 地方自治体の活性化のために ー観光業の視点で移住者を増やすー	多目的室 2
	5	2114 2324 価値観から探る未利用資源	多目的室 3

発表タイトル 中Ⅱ

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
食と教育	5	2403 学力が上がる授業とは ー授業形式の観点からー	1-1
	6	2340 勉強の継続方法	1-2
	7	2427 学習意欲と授業の関係性について ー勉強嫌い解消に近づくためにー	1-3
	8	2102 2134 食料自給率の向上を目指す 2137 ー地元野菜の推進ー 2328	2-1
	9	2435 思考を楽しむための知識教育 ー学習媒体の視点から見る知識の身につけ方ー	2-2
	10	2230 食料自給率向上への消費者行動の変革 2301 ー宝くじとポスターを用いたアンケート調査ー 2303	2-3
	7	2439 発達障害の人の人間関係悪化によるホームレス化をなくす ー私たちにもできる、具体的な指示を出すことー	3-1
インクルーシブⅠ	5	2133 ねえ、狭めてない？子供の可能性。 2312 ーアンケート調査で見てきた車掌に男女差がある理由ー 2322 2406	3-2
	1	2338 ジェンダーバイアスの壁を越えた NEW 少年少女漫画 2407 ーマッチング本棚を通してインクルーシブな社会へー 2412	3-3
インクルーシブⅡ	4	2240 音声ガイドで映画を楽しむ！ 2425 ー視覚障がい者と晴眼者のための映画制作を通してー	I - I
	1	2207 障がい者×職場での定着率アップ 2332 ー障がい者との交流会を通じてー 2423	I - II
	7	2220 いじめに対する中学生の意識改革 2228 ーフィンランドの KiVa ゲームを基に制作したゲームを通してー 2306	I - III
	8	2214 大学の学生運動を追う！ 2238 ーその歴史を遡るー 2434	I - IV
	6	2121 歌舞伎の若者離れを解消できるか 2236 ー KPOP ・ ボカロ ・ 漫画から学ぶー 2428	多目的室 1
	1	2211 ザリガニから探る東京都練馬区石神井公園 2237 三宝寺池 ・ 白子川源流の生物相 2420 ー身近な自然の実相を調べるー	多目的室 2
海洋	7	2318 海洋ごみについて	Ⅱ - Ⅲ

後半

発表時間
① 9:25~9:40 ② 9:40~9:55 ③ 9:55~10:10

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	発表
海洋	4	2103 2132 1秒の行動が未来を変える 2206 ーペットボトルのポイ捨てが生むマイクロプラスチックー 2208	Ⅱ - I
	5	2109 2212 東京湾と相模湾から世界の魚たちへの愛を叫ぶ 2225 ー海洋酸性化を止めるためにー 2411	Ⅱ - II
社会福祉	1	2101 2111 LET'S ！いきいき変顔体操 2323 ー要介護認定者の増加による介護職員の物理的な負担の増加ー 2410	Ⅱ - IV
	6	2418 高齢者の働き方、椅子が解決？ 2424 ー職場環境の改善がもたらす健康と効率の向上ー	Ⅲ - I
	4	2233 観光からみる、人口の増えた地域と減った地域の活性化の違い 2426 ー図書館がヒントに？ー	Ⅲ - II
自然環境	2	2107 街を汚すたばこのポイ捨て 2209 ー僕たち中学生にできる事ー 2310	Ⅲ - III
	6	2232 中学生が防災教育の革新に迫る 2305 ー小学生を対象とした模擬授業から見出した必要な要素とはー 2335 2415	Ⅲ - IV
	4	2202 海面上昇との共生 2421 ー人々の理解度の現状・魚の増減から考えるー	講義室 3
健康	3	2119 睡眠前の行動から考える中学生の睡眠によるストレスの改善 2218 2325 2433	講義室 4
	5	2105 当校中学生のグループラインにおける孤独感の軽減を図る 2221 ーリアクション機能の充実からー 2311 2326	講義室 5
	6	2138 加速する教師の長時間労働 2210 ー生徒にできることー 2336	自習室 1
	7	2402 盲導犬同伴拒否の現実 2215 ー解決策を求めた私たちの末路ー 2432	自習室 2

発表タイトル 中Ⅲ

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
グローバルⅠ	1	3122 3215 3406 輝く明日へ ー LGBTQ+ 当事者からカミングアウトの選択肢を奪わないためにー	1-1
環境	1	3102 3204 独自の姿勢改善器具を用いて学校イスでの作業パフォーマンスを向上	1-2
人文	1	3331 3429 増やせ！深川めし系中学生 ー中学校における調理イベントと給食の有効性ー	1-3
心理Ⅰ	1	3229 3333 デジタル機器により生じる身体機能の弊害について ー VDT 症候群との関わりー	2-1
経済	1	3101 3205 3206 3418 新防災グッズ開発してみた！ ー「マイカサ」で確保するパーソナルスペースー	2-2
心理Ⅱ	1	3129 3140 3211 3231 心で繋がろうプロジェクト ー見た目の壁を越えろー	2-3
グローバルⅡ	1	3208 3217 3440 アンケートから考える地域イベントを活用した 小学生の体験格差是正の可能性	3-1
心理Ⅲ	1	3123 3203 3321 3413 高齢者の詐欺被害を抑える ー家族単位で詐欺を対策ー	3-2
グローバルⅠ	2	3124 3225 3317 3330 制服革命 ー制服のキュロット化から目指す多様性ー	3-3
環境	2	3130 3216 3340 ちいさなハイドロエネルギー研究所 ー小水力発電普及に向けた政策提案ー	I - I
人文	2	3118 3230 3238 3425 スマホを持つな！ ー趣味から見つけるスマホ依存解決策ー	I - II
心理Ⅰ	2	3305 3401 この素晴らしい読書生活に祝福を！ ー一体大泉中生が読みたい本はどんな本？ クラス全員に本を読んでもらう作戦！ー	I - III

前半

発表時間

① 10:25~10:40 ② 10:40~10:55 ③ 10:55~11:10

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
経済	2	3332 3404 3408 祭りの担い手を増やすには ー中高生に向けたアンケートから考えるー	I - IV
心理Ⅱ	2	3329 3435 薬の無駄を減らそう！ ー家庭と薬局でできることー	II - I
グローバルⅡ	4	3131 3240 3336 3D プリンターを使った住宅再建 ー仮設住宅からの脱却ー	II - II
心理Ⅲ	2	3210 3337 3423 詐欺の一番怖いところ	II - III
グローバルⅠ	3	3126 3309 3313 3339 左利きの人が暮らしやすい社会にするために	II - IV
環境	3	3107 3323 AI 学習における電力消費	III - I
人文	3	3111 3119 3411 3415 つなげ未来に ー江戸切子を残すための活用法ー	III - II
心理Ⅰ	3	3209 3405 3410 6つの志向の勉強改革Ⅱ ー6つの志向適用範囲の調査ー	III - III
経済	3	3303 3316 3417 3436 街中のポイ捨てペットボトルとゴミ箱 ーゴミ箱の必要性和、新たな打開策を考えるー	III - IV
心理Ⅱ	3	3117 3135 3228 音楽×自傷行為 ー ChatGPT を活用した音楽サイトで仲間を救うー	講義室 3
心理Ⅲ	3	3110 3120 ポスター作成によるヤングケアラーの認知度向上	講義室 4
グローバルⅠ	4	3115 3116 3222 3237 小学生へ LGBTQ + を広げるために ーすごろくという遊びを通じてー	講義室 5

発表タイトル 中Ⅲ

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
環境	4	3132 3224 3239 3324 遮熱フィルムによるヒートアイランド対策 ー学校での使用効果シミュレーションー	1-1
人文	4	3136 3318 3328 3335 ポイ捨ての減らし方 ー場所の傾向から考えるー	1-2
心理Ⅰ	4	3106 3207 3409 誹謗中傷についてストレスから考える ーより良い人間になるにはー	1-3
経済	4	3138 3307 3322 3421 3438 奥多摩町の立地から考える地方の産業振興の難しさとその解決策	2-1
心理Ⅱ	4	3213 3338 3428 3433 SNS 中心に起こる学校ヒエラルキー	2-2
グローバルⅡ	2	3105 3214 3308 学校に行かないのもあり！? ーインタビューを基にした「フリースクラー」の考え方ー	2-3
心理Ⅲ	4	3112 3212 3430 実は、規格外野菜は問題じゃない説！ ー3点から見る規格外野菜の現状ー	3-1
グローバルⅠ	5	3104 3113 3221 3437 大泉垢抜け大作戦	3-2
環境	5	3403 3412 3414 食べられる水を用いた環境に良いマラソン ーロンドンマラソンを参考にー Sustainable Marathon With Edible Water Bubbles	3-3
人文	5	3121 3127 3223 和食の衰退の現状 ー減塩の観点からー	I - I
経済	5	3232 3407 3434 スマホ依存症と健康被害について	I - II

後半

発表時間

① 11:15~11:30 ② 11:30~11:45 ③ 11:45~12:00

ゼミ・チーム	発表者	発表タイトル	会場
心理Ⅱ	5	3201 3235 3327 3402 兄弟をモヤモヤから救え！ ーストレスのとらえ方改革ー	I - III
グローバルⅡ	5	3304 3427 3432 孤食による親子間のコミュニケーション不足について	I - IV
心理Ⅲ	5	3125 3219 3226 3311 過剰除去される食材を減らすためにはどうすればよいか	II - I
環境	6	3108 3302 3320 Stop! Cosmetics Loss ー"描く"を通して伝える現状ー	II - II
心理Ⅰ	6	3233 3236 ナッジ理論による人の行動の変化	II - III
心理Ⅱ	6	3334 3416 3439 他人の失敗誰も覚えていない説 ー授業で発言することへの恐怖心をなくすにはー	II - IV
グローバルⅡ	6	3234 3306 3319 非常食のイメージ改革 ー行政と企業へのインタビュー結果の考察を通してー	III - I
心理Ⅲ	6	3137 3220 3227 3326 まるでレストラン！？ ー絶対に行きたくなくとも食堂ー	III - II
環境	7	3103 3419 3420 3424 コンポストでコストがコンパクト ー環境にもやさしい消費方法ー	III - III
心理Ⅰ	7	3218 3310 3312 メイク禁止校則は必要！？ ー校風や環境から考える線引きー	III - IV
グローバルⅡ	7	3133 3134 3139 日本人学生の睡眠不足 ー勉強による影響ー	講義室 3
心理Ⅲ	7	3114 3301 3314 3422 食品ロスを減らすために	講義室 4
心理Ⅰ	8	3128 3325 3431 ばいばいストレス	講義室 5

発表タイトル 高1

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
商・経営	1	A 4313	ベビー用品における購買意欲をあげる広告媒体とは
物理・数学		B 4236	ロックアーティストにとって最適なプロモーション方法とは何か
商・経営	2	A 4107	株式の移り変わりを予想するためには ー企業の特徴を捉えた方略ー
		B 4219	金融教育の必要性 ー若者の投資に必要な知識とはー
	3	A 4108	高校生が継続的にトレーニングをする意義とは ーマッスルメモリーから考えるー
		B 4314	香りによる過ごしにくさをなくすには ー中高の学校生活をよりよいものにするためにー
グローバル	4	A 4106	「憧れ」は幸せへの第一歩 ーロールモデルで幸福度を上げようー
		B 4323	出汁とスポーツドリンクの併飲による中学生の身体成長促進
	5	A 4125	高校生の英語学習法の確立とスピーキング能力の相関性
		B 4136	地方農業の環境改善と活性化の成功法則とは？ ー日本全国の農業の収益力向上のためにー
	6	A 4114	コミュニケーションをしやすくする方法
		B 4310	中高一貫高校生における人間関係の傾向と対策
心理	7	A 4116	人の行動に影響を与える社会的要因とは
		B 4327	人気ポケモン共通点とは ー妖怪ウォッチと統計で比較するー
	8	A 4217	「Toxic」が生まれる原因 ー暴言プレイヤーについて心理的要因から考えるー
		B 4335	睡眠と勉強の関係性
	9	A 4213	細川頼之の政治思想における同時代の人物の影響
		B 4223	漫画から分析するリーダーシップ ー頼り頼られるリーダーとはー
法律・政治	10	A 4214	文献から考える'平等' '公正' '公平'
		B 4328	日本の地方の公共交通機関の在り方 ー土地の利用から考えるー
	11	A 4220	アイスランドスライキから見る ー女性進出とジェンダー
		B 4134	推しと宗教の類似点 ー他者に依存することにより幸福になれるのかー
人文		A 4110	コロナ禍前後の日本において流行した J-POP の歌詞と社会的背景の相関
データサイエンス	12	B 4129	女子中高生のダイエットの成功 ー自分にピッタリな痩せ方をみつけるー
人文	13	A 4122	ダチョウはどのように進化したのか
		B 4210	聴覚で盛り上がる！体育祭にぴったりな BGM
	14	A 4237	「人が犬を幸せに」することを目指して ーデザインで捨てられる犬を減らすー
		B 4137	イメージカラーから派生するプリキュア人気の傾向 ー変身シーンの再生数から考えるー

前半

発表時間

① 10:25~10:40 ② 10:40~10:55 ③ 10:55~11:10

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
	15	A 4121	シャープペンシルの芯の特性と中高生の勉強効率の関係性
		B 4206	資源ごみが可燃ごみになる基準はどこか
科学技術・工学	16	A 4131	香りで体感温度を変えられるか ーアロマスティックを用いて各季節を快適に暮らすー
		B 4233	ビジュアル・デザインを利用したコミュニケーション ー日焼け止め剤によるサンゴの白化現象を伝えるー
データサイエンス	17	A 4306	高齢者の転倒事故を減らすには ーバネを利用した靴から考えるー
		B 4222	非音楽専攻者による音楽制作の可能性と課題 ー作曲マニュアル化の試みー
	18	A 4312	ファンデーションから考える化粧品との正しい付き合い方 ー化粧品に含まれるマイクロビーズが及ぼす影響とはー
		B 4227	洗濯による海へのマイクロプラスチック流出を削減するために ー洗濯回数と洗濯ネットの効果ー
生化学・環境	19	A 4232	雄鶏の価格から学ぶ動物愛護
		B 4208	苦い薬の苦味を消す方法 ー身近な食べ物から考えるー
	20	A 4303	オキシトシン遺伝子の多様性 ーハーディーワインベルグ平衡と読み解く世界の純系選択ー
		B 4322	中高生の運動部が長距離ランニングを効果的に継続させる方法
物理・数学	21	A 4124	カードゲームで良く混ざるシャッフルの組み合わせ
		B 4205	ショートスリーパーに近づく方法 ー効率よく睡眠効率を上げるにはー
	22	A 4111	みんなが持つ個性「声」とは ースペクトログラムで分析するー
		B 4332	運動後の認知機能向上に影響する要素
	23	A 4135	使用する学習ツールによって学習効率は変化するか？
		B 4118	教師あり学習を用いた 9 マス将棋 AI の開発
	24	A 4138	生成 AI による失業について ー過去の研究から探究するー
		B 4331	企業における AI 導入の安全性 ー今後の仕事の在り方を分析するー
データサイエンス	25	A 4202	ポケモン GO から学ぶ ー「売れるゲーム」の秘訣とはー
		B 4337	習慣による肥満症の解消 ー重回帰分析の活用ー
	26	A 4325	菜食における栄養バランスのとれた食事設計 ー中高生の健康に悪影響が及ばないためにはー
		B 4229	PFAS の現状と撥水における有用性 ー撥水スプレーによる実験を通じてー
生化学・環境			
商・経営		A 4330	チョコレートのパッケージ色が購買意欲に与える影響 ーアンケート・商品・心理学から多角的に探るー
法律・政治		B 4334	地方鉄道を存続させるには ーいすみ鉄道を例に旅行者の行動を分析するー

発表タイトル 高1

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
商・経営	1	A 4319	スーパーフードを活用したマカロンの提案
		B 4123	コンビニ焼きおにぎりの売上を向上させる ー効果的な販売方法とは何か？ー
	2	A 4224	食品パッケージ色による購買意欲の変化 ー色相への影響がない食品から考えるー
		B 4225	社会人の幸福度をあげるためには ー賃金、メンタルヘルスの面から考えるー
	3	A 4311	動画配信サービスにおける顧客満足度の要因分析
		B 4221	学習の合間に食べるお菓子と集中力の関係
	4	A 4316	高校生が行う週に一度の体力トレーニングは 身体能力の成長にどのような影響を与えるのか ー新体力テストの記録の推移から考察するー
		B 4305	ツイッター（X）における心理操作 ー洗練された SNS プロパガンダの効果と手法とはー
グローバル	5	A 4336	都営集落の限界集落化の根本的原因は何なのか
		B 4231	先生にとって、生徒にとって、「良い」授業形態とは
	6	A 4126	知識不足による海外旅行中のトラブルを未然に防ぐためには いすみ鉄道を「観光の足」にするために ーいすみ鉄道とその沿線の魅力の分析からー
		B 4207	
	7	A 4127	地方の経済を黒字にする方法 ー観光客に需要のあるものから考えるー
		B 4228	地域おこしの成否を分けるカギとは？ ー地場産業の観点から考えるー
心理	8	A 4104	高校生における楽しい運動の仕方
		B 4308	依存しないゲームの関わり方
	9	A 4235	大泉生の思うやさしさとはなにか ーアンケート調査から考えるー
		B 4302	本校高校 1 年生における電子機器使用の健康影響とその予防と対策 ーアンケート調査から見えた実態ー
	10	A 4304	近年のボーカロイド楽曲におけるジャンルの変化と再生回数との関係性 ー流行しやすい楽曲の傾向を探るー
		B 4212	フォークランド紛争における、ソ連の対応 ーイギリスの外交文書から読み解くー
法律・政治	11	A 4101	多民族国家としてのソ連崩壊の要因
		B 4119	今、学校に必要なこと ー地方自治体の働き方改革の成功例を分析するー
	12	A 4307	フワちゃんの事例で学ぶ！ X における炎上から鎮火へのプロセス
		B 4203	はちみつから考える植物の病害予防 ー抗菌効果がもたらす影響とはー
	13	A 4326	日本と海外のリーダーシップの違い ー会社における良いリーダーとは何かー
		B 4204	東京 2025 デフリンピックの認知度向上に向けて ー住友電設所属のデフアスリートをモデルとしたデジタルアーカイブを皮切りにー

後半

発表時間

① 10:25~10:40 ② 10:40~10:55 ③ 10:55~11:10

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
人文	14	A 4333	笑う門では心も治るのか。
		B 4218	太宰治の筆致と生涯 ー井伏鱒二との関係性を通じてー
人文	15	A 4320	味覚教育において保育者はどのような対応をするべきか ー子どもの行動変容のためにー
		B 4113	光から考える学生が集中して学習できる環境とは
	16	A 4130	人が「いい」と感じる声における共通点とその相関 ー傾向からわかるあなたの好きな声ー
		B 4230	音色と聞いた人が抱く印象の関連性 ーゲーム BGM を例に考えるー
	17	A 4132	「萌える」女性のキャラクターデザインとは ー人気キャラの 16 年間の変遷から考えるー
		B 4115	飛行機が最適な目的地とは ー鉄道やバスと比較してー
科学技術・工学	18	A 4201	有効化したい都市の隙間 ー街に適した土地の活用を考えるー
		B 4216	投下式ドローン配送においてミクラ折りを用いた緩衝材は有効か
	19	A 4301	2050 年以降、自動車の燃料として最も相応しい物は何になると考えられるか
		B 4209	障がいのある人の施設入居前後における気持ちのギャップをなくすには
生化学・環境	20	A 4105	アニマルセラピーにおけるストレス解消の効果 ー心拍数からの検討ー
		B 4317	PFAS の基本的な性質、及び検出方法 ー汚染の拡大を防ぐー
物理・数学	21	A 4318	ウォーミングアップ時に筋トレをすることは 50m 走タイム向上に有用か？
		B 4102	療食の流通規制による効果を安全面と経済面から考察する
	22	A 4321	沖縄県における利便性の高い医療のための新たな交通手段の考察
		B 4120	爆弾ゲームの所有権の特性
	23	A 4117	粉塵が離散しづらい野球の滑り止め剤の研究
		B 4309	高校体育におけるバレーボールの授業 ーラリーが続く試合を授業から構想するー
科学技術・工学	24	A 4103	中高生の授業時における 3D ホログラムの利用とその効果
生化学・環境		B 4215	保健室来室者の緊張を短時間で和らげる絵に必要な要素 ーホスピタルアートから考えるー
データサイエンス	25	A 4133	食事において摂食量に変化を及ぼす要素とは ー会話に着目してー
		B 4226	学生におけるお菓子の食べすぎとストレスの関係性
生化学・環境	26	A 4109	残薬に含まれる微量汚染物質による水質への影響 ーテトラサイクリン系抗生物質に着目ー
科学技術・工学		B 4211	ペロブスカイト太陽電池のエネルギー変換効率で飛行機は飛べるのか
生化学・環境	27	A 4329	ミドリムシが好む光の波長とは？ ー光の種類と光合成の関係からー

発表タイトル 高2

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
商・経営	1	A 5101	スーパーの商品別の値引きの度合いによる購買意欲の変化
		B 5317	女子高校生に最も売れる香水とは
	2	A 5123	食事中にどの音楽ジャンルを聞くと食事の摂取量が最も多くなるのか？
		B 5127	成功するコラボ商品の特徴とは？
グローバル	3	A 5125	14年間連続顧客満足度ランキング1位の オーケーマートを上回るスーパーマーケットの条件とは？ －商品以外の観点から考える－
		B 5103	折り紙を折ることで男子高校生の巧緻性は向上するのか
	4	A 5108	これからのチューハイの需要について －需要変化から推測する理想像－
		B 5111	肥満は血管拡張の度合いに影響するか －肥満が反復性片頭痛有病率に与える原因－
心理	5	A 5110	コーポラティブ方式による過疎化地域の再生
		B 5120	「朝の占いコーナー」の需要はどこに感じられているのか
	6	A 5126	相談する時に相手に何を求めるか －相談を最良の悩みの解決方法にするために－
		B 5129	日本版 EPDS により妊産婦を救うことができるのか
法律・政治	7	A 5330	高校生がアイドルに惹かれる要因
		B 5213	e スポーツと運動の効果と優位性 －高齢者に着目して考える－
	8	A 5219	写真で稼ぐには －杉山雅彦氏のライフストーリーから学ぶ－
		B 5115	「写ルンです」から探る若者の「エモい」とフィルムで写真を撮ることの意義
人文	9	A 5308	台湾有事に対する日本の対応 －経済、軍事、政治から見る－
		B 5228	日本の報道の自由を促進していくには
	10	A 5128	ネットロアの拡散における特徴
		B 5205	日本の女性アイドル表象 －2010年代の雑誌を通して－
科学技術・工学	11	A 5215	なぜ戦争文学は書かれるのか？ －大岡昇平の『野火』から感情を読み解く－
		B 5327	テレビドラマのヒットに必要な要素とは何か －SNSとの関係性を踏まえて－
	12	A 5305	若者の図書館利用を増やすために YA 小説をどのように扱っていけばよいか
		B 5307	紙書籍は本当に必要とされていないのか
科学技術・工学	13	A 5102	睡眠時間が学習に与える影響の研究
		B 5121	握力及びペンの緩衝機能が筆記速度に与える影響に関する研究
	14	A 5201	エスコンフィールドでホームランを打つためには
		B 5225	しゃっくりを止める科学的な方法

前半

発表時間

① 12:50~13:05 ② 13:05~13:20 ③ 13:20~13:35

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
科学技術・工学	15	A 5229	都立大泉高校グラウンドにおける夜間利用のための最適な照明設計に関する研究
		B 5311	雨天歩行における下肢後方濡れの発生要因の分析
生化学・環境	16	A 5217	水の種類の違いによる紅茶に含まれるカフェイン量の変化
		B 5220	野菜の皮は豆苗の再生栽培においての成長に影響を及ぼすのか
	17	A 5230	日本薬局方鉄試験法を基にした鉄分の定量の試み －市販の健康飲料内の鉄分を探る－
		B 5216	身近な場所における菌の存在 －菌を培養してその存在を探る－
物理・数学	18	A 5324	運動時のマスク着用が口腔内に及ぼす影響とは －高校生を対象とした実験から考える－
		B 5323	水泳の飛び込みにおいて「最も良い飛び込み」とはどのようなものか －ソフトウェアを使わない方法での算出－
	19	A 5234	洋服は紫外線による悪影響を防ぐことができるのか －紫外線対策についてバナナの実験を用いて考える－
		B 5232	電子ドラムの騒音を効率的に抑える方法とは？
データサイエンス	20	A 5233	倍音から探る FM 音源
		B 5124	湿潤時と乾燥時における物質の静止摩擦力の変化 －4種の物質に着目した考察－
	21	A 5204	鉄道遅延の自動予測
		B 5331	画像生成 AI の悪用をなくすために
生化学・環境	22	A 5326	フェイクニュースの自動検出の方法 －感情値の比較－
		B 5321	教員の授業準備における生成 AI の有効性の検証 －Dify を用いて回答精度を向上させることはできるのか－
	23	A 5231	対話型 AI との楽曲制作の実践
		B 5223	健全な Discord コミュニティを維持するための AI を活用したメッセージ分類
心理	24	A 5134	セイウタンボボを実際に食べてみた －野生セイウタンボボの食用性と安全性の実証研究－
		B 5319	16personalities（通称：MBTI）と嗜好色に関する関係はあるのか －自己と嗜好色に対するイメージ調査から探る－
法律・政治	25	A 5112	ジェンダー意識とディズニープリンセス映画の関連性 －ジェンダー問題の意識改革におけるメディアの可能性－
		B 5315	ファッションから循環型社会を実現 －古着の「質」を上げることは学生の古着使用率を上げるために有効か－
グローバル	26	A 5301	選択的夫婦別氏制度はなぜ実現しないのか －男女平等の問題の観点から－
		B 5206	“ハーブ”に対して用いられる言葉はどのように変容したのか －読売新聞で見るハーブ史－
法律・政治	27	A 5104	週刊誌による名誉毀損とその適切な対処方法、制度について

発表タイトル 高2

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
商・経営	1	A 5202	SNS の活用で Vリーグの観戦者数を増やすことはできるのか
		B 5210	カプセルトイ市場に新規参入するべきか ー 5F 分析を用いた分析ー
	2	A 5211	儲かるコンビニ ー 商品の陳列方法と売上との関係ー
		B 5113	コロナ後のファミレスの売り上げがコロナ前の水準を超え始めた理由とは
グローバル	3	A 5119	どのアニメがコラボするのに適しているか
		B 5227	音声原則と意味原則による並列語内部の語順決定 ー 白黒？黒白？ー
	4	A 5226	文学部の存在意義
		B 5221	ナイジェリアで肥満人口の増加を抑えるのに効果的な対策は何か。
心理	5	A 5306	運動習慣の形成に報告は有効なのか
		B 5302	幼児の好む色とランドセルの色に関係はあるのか
	6	A 5203	倍速視聴は本当に効率がいいのか ー 学習動画の理解度に関する考察ー
		B 5332	ポジティブから学ぶ「ネガティブ思考」による 不安緩和のための思考転換方法の調査
法律・政治	7	A 5334	学校の授業を通して生徒の自己肯定感をあげる可能性
		B 5117	囚人のジレンマ状況下で親密度はどのくらい影響を与えるのか
	8	A 5318	日本における高校の校則および校則裁判の現状と課題点
		B 5106	動物殺処分において日本が持つ課題点 ー スイス・ドイツ・フランスと比較ー
人文	9	A 5114	日本の選挙における義務投票制度導入に関する研究
		B 5107	ルッキズムがもたらす影響と今後
	10	A 5310	心理療法としての筆記型自己表現 ー 文芸の新たな可能性を探るー
		B 5304	戦争 SF における地球外生命体の役割と象徴 ー 「宇宙の戦士」と「エンダーのゲーム」の比較からー
科学技術・工学	11	A 5333	現代の日本人にとっての宗教との適切な関わり方とは何か？ ー 宗教の「救い」と「弊害」に着目してー
		B 5328	文語助動詞べし「当然」の妥当性についての考察
	12	A 5325	ひとのこえを捉えなおす ー 身体の鍛え方で発声の改善をー
		B 5313	傷つくほどに強くなる接着剤 ー 接着の原理 アンカー効果ー

後半

発表時間

① 13:45~14:10 ② 14:00~14:15 ③ 14:15~14:30

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
科学技術・工学	13	A 5314	音楽が運動時の姿勢維持にもたらす効果 ー 音楽による疲労感の軽減ー
		B 5329	医療用ステンレス鋼の腐食防止技術
	14	A 5132	災害ロボットの挑戦 ー 災害現場におけるロボット活用の現状と今後の展望ー
		B 5105	ノンバーバルコミュニケーションにおける相手への感情伝達 ー AI と人間の感情認識能力を比較するー
生化学・環境	15	A 5316	動物性堆肥と植物性堆肥はどちらが優れているのか
		B 5320	納豆菌が作り出すポリグルタミン酸によって マイクロプラスチックを取り除くことはできるのか。
	16	A 5109	大泉高校のドクダミが保有する物質の意義 ー ツル状物質の存在範囲と通水や栄養の貯蔵の役割の調査ー
		B 5224	雑草の他感作用はどのように働いているのか？ ー 身近な植物に対する他感作用活性のスクリーニングー
物理・数学	17	A 5309	ボールを蹴る際の蹴り方の違いによるキックの距離への影響に関する研究
		B 5133	方程式のガロア群を特定する方法に関する予想 ー 巡回群をガロア群にもつ方程式の判別式の性質についてー
	18	A 5303	ハndsスピナーを再流行させる方法 ー 数理モデルを用いて考えるー
		B 5322	理系科目の学習における、長期演習と短期演習の効果の差
データサイエンス	19	A 5130	絶対音感と相対音感を同時に習得することは不可能なのか ー アンケート調査による診断によって明らかにするー
		B 5218	日本におけるバーチャルウォーター輸入量を減らすには ー 海外との比較による考察ー
	20	A 5212	大泉高校内でアンケート調査を実施する際生じる、 一般社会とのバイアスを統計学的視点から評価する
		B 5207	AI を使った初心者でもできる株価予測
人文	21	A 5122	UNO における初期状態のランダム要素を固定したときのゲームプランの考え方
		B 5118	Surface GO 3 でもゲームは動くのか ー 自作 FPS ゲームによるパソコンへの負荷から考えるー
	22	A 5131	サッカー観戦のわかりやすさ向上に向けた画像認識モデルの構築 ー 得点予測を通じて初心者にも快適な観戦体験を提供ー
		B 5208	生徒の自主性、学習達成度を併せて向上させる Active Learning 形態の米国と比較した考察
法律・政治	23	A 5209	日本における安楽死の現状 ー 安楽死制度の導入には何が必要かー
		B 5214	世界で活躍するマルチリンガルになるためには ー 文法の違いに着目するー
グローバル	24	A 5222	日本のへき地での訪問看護の課題を改善するために有効な方法は何か？ ー オランダの取り組みから学ぶー

発表タイトル 英語発表者

前半

発表時間

① 12:50~13:05 ② 13:05~13:20 ③ 13:20~13:35

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
グローバル	E1	5301	Why the selective system of separate surnames for married couples has not been introduced yet? 『選択的夫婦別氏制度はなぜ実現しないのか ー男女平等の問題の観点からー』
グローバル	E2	5206	How has the language used for "ハーブ" transformed? 『"ハーブ" に対して用いられる言葉は どのように変容したのか ー読売新聞で見るハーブ史ー』
法律・政治	E3	5104	Defamation in Weekly Magazines: Appropriate Approaches and the Concept of a New Legal System 『週刊誌による名誉毀損とその適切な対処方法、制度について』
経済	E8	2217	Etymology-driven English Vocabulary Learning for High School students: Practical Implementation at Oizumi High School 『高校生を対象とした語源的な英単語学習 ー都立大泉高校における実施ー』
環境	E9	3403 3412 3414 3426	Sustainable Marathon With Edible Water Bubbles 『食べられる水を用いた環境に良いマラソン ーロンドンマラソンを参考にー』
グローバル	E4	4314	Reducing Unpleasant Odors for a Better High School Experience 『香りによる過ごしにくさをなくすには ー中高の学校生活をよりよいものにするためにー』
グローバル	E5	4323	Promoting Physical Growth in Junior High School Students through the Combined Consumption of Dashi and Sports Drinks. 『出汁とスポーツドリンクの併飲による中学生の身体成長促進』
グローバル	E6	4125	The Correlation Between the Establishment of English Study Methods and Speaking Ability in High School Students 『高校生の英語学習法の確立とスピーキング能力の相関性』
中 I	E7	1134	Challenges of Earthquake Resistant Reinforcement in Sakuradai and Proposals for Disaster Prevention Measures 『桜台の建物耐震化に関する課題と防災対策への提案』

後半

発表時間

① 13:45~14:10 ② 14:00~14:15 ③ 14:15~14:30

ゼミ	パネル	発表者	発表タイトル
法律・政治	E1	5209	Current status of euthanasia in Japan 『日本における安楽死の現状ー安楽死制度の導入には何が必要かー』
グローバル	E2	5214	How to Become a World-Class Multilingual Speaker 『世界で活躍するマルチリンガルになるためには ー文法の違いに着目するー』
グローバル	E3	5222	What are effective ways to improve the challenges of home care nursing in rural areas of Japan? 『日本のへき地での訪問看護の課題を改善するために有効な方法は何か？ ーオランダの取り組みから学ぶー』
海洋	E8	2109 2212 2225 2411	Shouting the Love from Tokyo Bay and Sagami Bay to the Marine Life of the World 『東京湾と相模湾から世界の魚たちへの愛を叫ぶ ー海洋酸性化を止めるためにー』
経済	E9	2211 2237 2420	A Study through Crayfish : Biofacies of Sanpoji-Pond & the Source of Shirako River in Nerima Tokyo 『ザリガニから探る東京都練馬区石神井公園 三宝寺池・白子川源流の生物相 ー身近な自然の実相を調べるー』
法律・政治	E4	4212	The Soviet Union' s response to the Falkland Conflict ー Decipher from British diplomatic documents ー 『フォークランド紛争における、ソ連の対応 ーイギリスの外交文書から読み解くー』
科学技術・工学	E5	4103	Usage and Effects of 3D Hologram in Education 『中高生の授業時における 3D ホログラムの利用とその効果』
生化学・環境	E6	4215	The impact of a picture healing visitors of nurse' s room in a short time 『保健室来室者の緊張を短時間で和らげる絵に必要な要素 ーホスピタルアートから考えるー』

観点	審査要素
背景・RQ	キーワード・専門用語の定義を正しく述べている
	探究の背景・目的・RQ が示され、具体的に内容を明らかにしようとしているのが、明確である
仮説・手法・結果	先行研究・事例と自らの考えを明確に分けて、先行研究で明らかになっていない本研究の独自性について言及している
	探究の目的・RQ に基づいた具体的な探究手法・手順が適切に示されている
考察・展望	導き出された結果の根拠が論理的で、結果と RQ や仮説との関係を明らかにしている
	研究の意義や新たな仮説・今後の展望を示している
発表資料・態度	タイトルや、小見出し、図表（あれば）などがわかりやすく適切に掲示されており、引用・参考文献リストも正しく示されている
	発表時間が過不足なく適当であり、聴衆に向けて、適当な声量で分かりやすく説明しており、質問に対する対応も適切である

賞について

学年賞 …学年ごと各 3 名、合計 15 名

- ・ 事前審査および当日審査により選出される。
- ・ 上位 3 名は、閉会式で行われる決戦プレゼンテーションへ進出する。

アワード …Gold, Silver, Bronze 各 1 名 奨励賞 2 名

- ・ 学年賞のうち上位 5 名が選ばれる
- ・ この中のさらに上位 3 名で決戦プレゼンテーションをしてアワードを決定する。